

# みんなの けんきゅう



## 夏のセミナーが開催されました

8月20日秋田大学手形キャンパスを会場に、公開研究協議会Ⅰ「夏のセミナー」を行いました。1部、2部合わせて250名の皆様に御参加いただきました。

第1部のポスター発表会は、秋田県内の特別支援教育に関する18枚のポスター発表があり、会場から参加者があふれるほどの盛況ぶりでした。発表に御協力いただいた皆様、ありがとうございました。

第2部の講演は、ダウン症のタレントあべけん太氏とお父様の安部俊秀氏をお迎えし、「今日も一日楽しかった～ダウン症のイケメンの毎日～」という演題でお話をいただきました。教育関係者だけでなく、一般の方々も多数来場いただき、けん太さんが努力する姿と、お父様を始めとするご家族のみなさんが、けん太さんを温かく支える姿に、元気と勇気をもたらした方も多いのではないのでしょうか「今日も一日楽しかった！」を合言葉に、私たちも頑張っていきましょう！

シンポジウムは、「私たちの生涯学習って？」のテーマで秋田県生涯学習センターから皆川主幹、県障害福祉課から高橋課長、県生涯学習課から小川社会教育主事、ウエルビューいずみ就業・生活支援センターから牧野センター長、秋田大学から原教授をお迎えし、あべさんとお父様にも御参加いただいて「生涯学習」について語り合いました。始めに本校の卒業生3名、佐藤さん、根守さん、三浦さんが今楽しんでいること、頑張っていることについて発表しました。佐藤さんのお父さん、三浦さんのお母さん、根守さんの学習サポートをしてくださっている佐藤さんにもお話を伺い、その話題を基にして、各シンポジストが今取り組んでいること、これから取り組もうとしていることについて話し合いました。司会の皆川主幹の素晴らしいリードで、会場の皆さんがたくさん拍手をしてくださり、大変盛り上がりました。何かのために学ぶのではなく、生きることが学ぶこと、そして、学びを楽しむことが大切、ということが確認できました。

児童生徒が、そして教師自身が成長し続けるために何ができるのか、今回のセミナーでの学びを生かし、よりよい教育課程を編成できるように、今後も職員全員で研究に取り組んでいきます！



【ポスター発表ではたくさんの方々と情報を共有し、活発な意見交換がされました】



【けん太さんとお父様の軽妙な掛け合いで、とても明るい雰囲気での講演会でした】



【「今日も一日楽しかった！」みんなでいっしょに記念撮影】